

入れ歯はすぐには できません!

お口の中の状態は人によって様々です。その人に合った最適の入れ歯を作るためには、最低でも次のようなステップが必要です。



ステップ
1

検査診断



レントゲンや研究用模型で、残っている歯・歯肉・骨の状態を診て、入れ歯の設計をします。必要があれば、残っている歯や粘膜・骨の調整などの前処置をします。

より美しく違和感の少ない金属床(保険外)をご希望の方は、この時点で御相談下さい。

ステップ
2

型をとる



症例によっては何度もとることがあります。

ステップ
3

かみ合わせをとる



上あごと下あごの最適な位置関係を調べるもので、最も重要なポイントのひとつです。非常に困難で微妙な作業であり、症例によっては何度もとることがあります。

ステップ
4

試 適



人工歯を並べて仮合わせをします。服でいえば仮縫いといったところです。ここで最終的な修正をします。

ステップ
5

完成・装着



新しい入れ歯の完成です。でも、これで終わりではありません。入れ歯とおつきあいはこれからがスタートです。

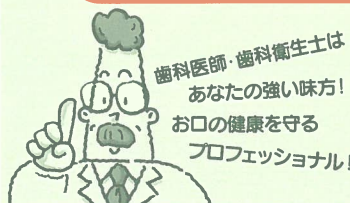
ステップ
6

調 整



上手に作った入れ歯でも、使いこなせるまでには微妙な調整が必要です。入れ歯があなたの体の一部になるまで我々歯科医師はおつきあいします。

**保険法により保険治療では1度新しい入れ歯をつくと、
6ヶ月以内はどここの病院に行かれても新しくつくることはできません。**



歯科医師・歯科衛生士は
あなたの強い味方!
お口の健康を守る
プロフェッショナル!

広島市歯科医療福祉対策協議会

広島市中区富士見町11番9号 広島市歯科医師会事務局内 TEL(082)244-2662